

# 第4回定例会

# 区政をただす

## 一般質問

### 中野三丁目のまちづくりを滞りなく進めよ

自由民主党議員団

内川 和久



桃丘小学校跡地は、土地区画整理事業で公共基盤やにぎわいの拠点施設などを整備予定で、大変重要な役割があるが、訴訟による中野三丁目のまちづくりへの影響はどうか。

堀江敬老館閉館後を明確に

①高齢者会館機能は中野三丁目の寄贈物件を改修し、確保することだが、工事の着手予定は。②利用者への説明も必要な時期になっていると思うが、堀江敬老館の取り壊しや寄贈物件の利用開始など、今後のスケジュールは。

区長 ①年明けを予定し

### 中野のまちづくりの基本姿勢と将来像を問う

公明党議員団

小林 ぜんいち



①再開発を契機に経済の循環を促し、地域活性化を図る。正のスパイラルが重要ではないか。②まちづくりを行う上で基金や起債は、未来への投資となる。計画的に運用すべきだが、財政運営の考え方は。

区長 ①同じ考えであり、地域経済の好循環を拡大することが重要である。②公債費負担比率の水準を一定以下に保つ等の財務規律を持った財政運営を堅持する考えである。

三中・十中統合新校等の新たな学校の可能性を問う

①複合施設とメインエントランスを分離してセキュリティを確保しているが、大人の目を近くに感じることは、

ども施設に転換・整備等する際の条件に盛り込むべきでは。踏まえた検討を行っていく。

中野中学校跡を一時開放せよ

病院移転事業開始までの間、面整理事業の進捗状況から、堀江敬老館の廃止時期に、時間的猶予が得られる見込みで、検討を深めるべきものと判断した。②年明けまでには、方針を説明できるようにしたい。

U18プラザ跡を有効活用せよ

子育て支援事業や中高生向けの事業、高齢者の生きがいとなるような世代間交流事業、あるいはその担い手として高齢者が活躍できるような事業を、地域・民間が実施する場所として利用できるように、子



教育現場で発生する問題の歯止めになるのでは。②電子書籍等のICT環境を充実するため、タブレット端末と併せ「読書通帳」を授業に活用したり、中央図書館リニューアル時に設置してはどうか。

教育現場で発生する問題の歯止めになるのでは。②電子書籍等のICT環境を充実するため、タブレット端末と併せ「読書通帳」を授業に活用したり、中央図書館リニューアル時に設置してはどうか。

早期の認知症予防策を

①複合施設での学校評議員等の支援の可能性を検討したい。②学校の読書活動への活用を研究したい。

地域開放型学校図書館を身近な地域に展開せよ

東中野と本町の区立図書館が統合する計画があるが、再編後は、20か所全ての区立小学校に地域開放型学校図書館が用意されると考えてよいか。

教育長 全小学校に整備し、

### 平和の森公園再整備計画の再考を

日本共産党議員団

浦野 さとみ



①平和の森公園へのバーベキューサイト設置は唐突感を否めない。すぐ横にはウォーキング・ジョギングコースがあり、子どもたちが使うことを想定しているすべり台の真横となる。区民との意見交換会でも、飲酒、喫煙、ごみ、におい等の影響を懸念する声が圧倒的だった。平和の森公園を「スポーツ振興の拠点」にしていくという区の方針にも反するのは、②区は再整備計画については、「反対意見が多かったことは認識しているが、計画の基本的な内容を変更することは考えていない」とし、区の計画を押し付ける姿勢に固執している。区民・利用者との合意形成の上で再考すべきでは。

区長 ①バーベキューサイトは小規模なものとし、公園の中央部に配置したこと、他の公園施設や近隣に配慮しており、公園の持つみどりのオープンスペースと親和性の高い施設だと認識している。②基本計画策定にあたっては、パブリック・コメント手続き等、区民参加の場を設けたほか、区報等で適時適切な情報提供に努め進めてきた。基本設計についても区民参加の手続きを適切に踏まえ決定した。

区長 都の補助事業活用も含めて検討していきたい。

介護・福祉施策の充実を

介護報酬のマイナスが大きく影響し、小規模な介護事業

所ほど運営が厳しくなっている。事業所の休止や廃止は、利用者サービスの後退にも繋がる。介護事業所への支援、介護人材確保について踏み込んだ施策を実施すべきでは。

区長 介護予防の訪問と通所サービスが、新総合事業へ移行する際に創設される緩和基準サービスの担い手育成を支援することが、介護サービスに従事する人材の裾野を広げることになると考えており、支援の準備を進めている。

認知症対策にリハビリ職の活用を進めよ

認知症対策の上で、その方の生活の視点から認知症を捉えていく、作業療法士の配置を積極的に検討すべきでは。

区長 作業療法士の活用について検討していきたい。

旧中野刑務所正門の活用を

平和の森小学校新校舎建設予定場所の法務省矯正研究所の敷地内には、旧中野刑務所の正門がある。区内平和史跡の一つで、レンガ造建築として最も成熟した遺構との評も寄せられている。歴史を持つ建物が学校敷地内に存在することは教育上有益だと考える。新校舎の一部として、何らかの形で活用を検討しては。

区長 国の責任において何らかの対応をするよう求めていきたい。

### 区民にとってわかりやすい組織のあり方を問う

民進党議員団

中村 延子



現在の区の組織は、繰り返される組織改正により、区民にとって非常にわかりにくくなっているところが散見される。また、部をまたがる事業も見受けられるなど必要な連携が取りづらい状況に見える。組織のあり方は、区民サービスが滞ることなく、区民にとってわかりやすいものであるべきと考えるが、区の見解は。

区長 区政課題を効率的、効果的に解決するため目標を明確にし、目標体系に沿って常に見直しを図りながら体制整備をしてきた。今後も区政課題、目標を明確に見据え最善の体制を整えていきたい。

区長 今後、受診勧奨の対象を絞り込み受診券の直接送付等の方法を検討していく。

骨髄ドナーへの支援を

都は、平成27年度から骨髄移植ドナー支援として、区市町村が行う骨髄・末梢血幹細胞の提供者や提供者の勤めて

子宮頸がん検診の受診率を向上させよ

子宮頸がんは、これから結婚や出産を迎える世代において近年急増しており、検診を一度も受けたことがない層へのアプローチは非常に重要である。一方、他のがん検診と違い、自分の体のプライバシー

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

区長 骨髄ドナー支援については、都の補助事業活用も含め、検討していきたい。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみならずのお手元にお届けしています。また、区施設などでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局（電話3228-5585）